

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：医療事務総合学科 名前：北島 順子 作成日：2025年1月5日

1. 教育の責任

- ストレスマネジメント教育：「ストレスマネジメント演習」・「ダンスセラピー演習」
- コミュニケーション教育：「ダンスセラピー演習」・「健康スポーツ」
- 心理学的アプローチによる教育：「健康・医療心理学」・「健康心理学」・「心理学」・「ストレスマネジメント演習」・「ダンスセラピー演習」
- 健康教育：「健康・医療心理学」・「健康心理学」・「ストレスマネジメント演習」・「ダンスセラピー演習」・「健康スポーツ」

2. 教育の理念

- アクティブラーニングの探究：学生が主体的に取り組むことが出来る教材・授業方法の工夫
- 睡魔に負けない授業の創造：履修学生と共に育む双方向的な授業の工夫

3. 教育の方法

教育の目的と目標

(教員としての目標)

- ・知識や技術の伝達方法：受講学生が受動的態度ではなく、主体的に取り組むことが出来る教材・授業方法の工夫を探究する。
- ・学生との接し方：個人の特性に配慮し、カウンセリングマインドを持って接している。
- ・自らの専門分野における教員としての成長や発展：専門分野の研究に情熱を持って取り組み、研鑽を積み重ねる姿勢を忘れない。
- ・効率：上記の目標を達成するために、時間の確保が必須であるため、タイムマネジメントを重視している。

(学生に求めること、学生に対する期待)

- ・学生が主体的に課題を探究する力
- ・学生の専門能力の向上
- ・学生の人間的成長

教育実践

(教育実践)

- ・シラバス：シラバス参照
- ・教科書の選定、テキスト：シラバス参照
- ・双方向的な学習：シラバス、及び下記【授業の流れ】参照
- ・講義スタイル：シラバス、及び下記【授業の流れ】参照
- ・課題、試験：シラバス、及び下記【授業の流れ】参照
- ・学習方法：シラバス、及び下記【授業の流れ】参照
- ・Webの利用：el-Campus（教材・ディスカッション・アンケート・テスト機能等）、Webサイト、Youtube 動画等を活用

【授業の流れ】講義を主とした科目の場合：「健康・医療心理学」、「心理学」、「ストレスマネジメント演習」

- コメントペーパー配布（アクティブラーニングを促進し、教員とのコミュニケーションを図る）
- 授業前アンケート（el-Campus アンケート・各回テーマに関する興味付け（導入）及び睡魔に関するアンケート：出欠管理と紐付け）
- 学習前ディスカッション（el-Campus ディスカッション・各回テーマに関する意見・コメント返信）→導入
- 前回授業のクイズ（復習）・・・「心理学」

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：医療事務総合学科 名前：北島 順子 作成日：2025年1月5日

- 双方向的な学習：下記の流れを繰り返し →メイン
 - ・ppt・補助教材によるレクチャー（el-Campus 教材掲載・プロジェクター提示、及び各自 PC 端末で閲覧）
 - 授業内意見交換（el-Campus ディスカッション・チャット活用）
 - ・主体的に取り組む教材による学習
 - コメントペーパー記入
- 視聴覚教材による学習
- 体験学習（演習） →「ストレスマネジメント演習」 →メイン
- 学習後ディスカッション（el-Campus ディスカッション・各回課題に関する意見・コメント投稿・返信、受講生間のディスカッション） →総括（まとめ）
- 今回の授業に関するクイズ（理解度確認） →「心理学」
- 授業後アンケート（el-Campus アンケート・睡眠に関する成果アンケート）
- コメントペーパー回収（出席管理のエビデンスとして保管）
- 確認テスト（el-Campus テスト） →「健康・医療心理学」一部の回のみ実施
- 授業外学習：授業課題提出（el-Campus レポート）

4. 教育の成果

* 学生による授業評価アンケートの自由記述や数値結果から、概ね充実した授業を展開できたのではないかと解釈している（学生による授業評価アンケート結果所見を要参照）。

* 根拠資料：学生による授業評価

5. 改善への努力と今後の目標

* **目標に対する自分の課題**：アクティブラーニング授業実践の継続。

* **課題の解決方法と計画**：学外学内 FD 等による研鑽・研修

* **今後の計画**：「アクティブラーニングの探究」「睡眠に負けない授業の創造」をテーマに成果を記録・分析し、今後の教育実践に活かす。

【添付資料】

シラバス、学生による授業アンケート結果所見等